

富山地方鉄道の職種

地鉄社員に重要なことは次の二つです。

- ① 「安全」を第一に考え、定められた業務をしっかりと遂行できること。
- ② 親切で気持ちの良い「接客サービス」ができること。



鉄道運転士候補（駅員、乗車券販売、運転管理等）



- ◆はじめは電鉄富山駅の駅員や乗車券販売など、鉄道関係の現場業務を経験します。
- ◆適性などにより鉄道運転士候補者として選ばれた方は、社内の養成所で鉄道と路面電車の学科講習や実技講習を受講し、最後に試験を受けます。（養成期間約10ヶ月）



- ◆試験に合格すると北陸信越運輸局より免許証が交付され、“地鉄運転士”の誕生です！
- ◆鉄道線または路面電車のいずれかに配属となり、運転士として勤務します。
- ◆その後は適性や能力により、運転管理事務職などに配属となることがあります。

鉄道施設、車両の保守（ライトレール線、自動車整備含）



- ◆車両、保線、電気のいずれかのグループに配属になります。
- ◆車両グループでは、鉄道車両、市電車両、ライトレール車両の検査や整備を行います。
- ◆保線グループでは、レール、枕木、路盤などの保守管理を行います。
- ◆電気グループでは、鉄道信号、踏切など電気設備の点検、補修を行います。
- ◆新人研修会や入社6年未満の若年層研修会などステップアップに合わせた研修を行い、事故防止や作業安全の意識向上、連絡体制の徹底、専門知識・技能などのレベルアップを図ります。

バス運転手候補 (乗車券販売、運行管理等)



- ◆大型二種免許が取得できる年齢(21歳)になるまでバス関係の職場に配属となり、現場業務を経験する中でバス路線や乗車券類などを覚えます。
- ◆適性或年齢条件を満たした時、大型二種免許を取得します。(会社負担)
- ◆免許取得後、社内で講習を受け、関係法令など業務上必要な知識を身に着けます。
- ◆次に路線教習を行い、バス車両を使用して機器類の取り扱いや運転操作を習得します。

- ◆次に実車教習を行い、実際にお客様が乗車している営業車を運転しながら運転及び接客の実践的技能を習得します。その後、総合技能試験に合格すると、“**地鉄バス運転手**”の誕生です!
- ◆適性或能力により、高速バス運転手や貸切バス運転手、運行管理者へステップアップすることが可能です。



観光バスガイド



- ◆はじめは地図の見方や観光地について学び、発声練習や観光地に合わせた歌の練習を行います。また研修バスで県内を中心に観光地の見学などを行います。
- ◆次に見習いガイドとして、先輩ガイドが乗車する実際の観光バスに同乗します。車内での観光案内をはじめ出発前の準備、後始末、お客様の誘導、車両誘導など、実践的な研修を行います。
- ◆県外の見習いも徐々に実施し、一日の仕事をつこなせるようになります。

“**地鉄バスガイド**”の誕生です! 様々な観光地を巡り経験を積む中で、先輩のアドバイスも受けながらガイド業務の技量の向上を図ります。



関連事業の職種 ※経験を積むためグループ会社へ出向することがあります。

- ◆地鉄グループ全体で多様な事業を展開しており、一人ひとりの光るところを見つけ出し、持っている能力を存分に発揮できる職種とのマッチングに繋がっています。



【お問い合わせ】 富山地方鉄道(株) 総務部人事課 電話076-432-5532 お気軽にどうぞ!